『あの夏、秘密のコンフィチュール』の漫画の口コミに関するアンケート調査

■アンケートの詳細

調査目的	『あの夏、秘密のコンフィチュール』の漫画の口コミに関するアンケート調査
調査対象	『あの夏、秘密のコンフィチュール』を読んだことのある20代～50代の男女16名
調査期間	2025年9月7日～2025年9月8日 2026年2月8日～2026年2月9日 2026年3月17日～2026年3月18日 2026年7月7日～2026年7月8日 2026年10月29日～2026年10月30日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/anonatuhimitunokonfityuru/

■アンケート項目

Q1：年代と性別を教えて下さい。
Q2：『あの夏、秘密のコンフィチュール』を実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。
Q3：『あの夏、秘密のコンフィチュール』を実際に読んだ感想を教えて下さい。

Q1：年代と性別を教えて下さい。

20代男性	1人
30代男性	5人
40代男性	4人
40代女性	5人
50代女性	1人

Q2：『あの夏、秘密のコンフィチュール』を実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～
★★★★★（とても面白かった）：絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい

★★★★（面白かった）：漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。
★★★（普通）：面白いとも面白くないとも言えない。
★★（面白くなかった）：あまり好きではない描写や要素があった。
★（全く面白くなかった）：読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	7人
★★★★	9人
★★★	0人
★★	0人
★	0人

Q3：『あの夏、秘密のコンフィチュール』を実際に読んだ感想を教えて下さい。

姪っ子、転校生、どっちも可愛いです。強いて言うなら日焼けしている子のほうが好きかなと思いました。3人の特殊な関係性から発展していく展開にはドキドキ。青春っぽさもありますが、もちろん望んでいた展開もしっかり描かれています。若い子特有の肢体がすごく繊細なタッチで描かれていて、ひとつひとつの描写が丁寧です。
パティシエを目指す夢と希望にあふれた青年。なのによりにもよって父親がお金を使い込んでしまって夢半ばにして座礁してしまった。そんな中でやってきた姉の家でこんなかわいい子たちに出会えるなんて。天使が二人。姪っ子ちゃんかわいい。そして類は友を呼ぶというのかお嬢様もまたかわいい。こんな子たちとできるとはむしろうらやましい境遇。
田舎が舞台の作品ですが、こんな場所になぜというくらいにかわいらしい子たちが出て来ます。こんな子と出会えて、しかもやることができるだなんて、むしろ田舎に行きたくなるのでは。この子たち、成長したらどこまで化けるのでしょうね。更に先の未来のストーリーとかも見てみたくなっちゃいました。
まさかの父親によってパティシエになるという夢を閉ざされてしまった青年が田舎で出会った天使たちと三角関係って、こんなかわいい子たちのご奉仕を受けられるなんてなんとうらやましい。夢をかなえられないのはかわいそうですがむしろうらやましい限り。夏休みの田舎が舞台ってのがまたえもくていいなと思っちゃいました。
これぞ類は友を呼ぶというのでしょうか。姪っ子ちゃんがかわいければ同級生のお嬢様もなかなかのものです。そんな二人の相手をするのは都会から来た若者。なんとうらやましい彼なのでしょう。イラストがかわいいので、ぜひこちらもっとカラーで見てみたいです。なんで田舎にこんなのがいるの。もっと芋っぽいものでしょう。
女の子の顔も身体も可愛いです。ストーリーもしっかりしていて見応えがありました。姪の友達の凛々花との川での一幕がお気に入りです。また、セリフも少なくてリアル感がありました。翠羽は体型が体型なので、背徳感がやばかったです。ただ、大学生なら体力があるでしょうし、何回戦でもいけそうですね。
爽やかな夏の雰囲気とは裏腹に、怪しい三角関係が展開していくところがこの作品の見どころだと思います。3人とも引き返せない段階まで足を踏み入れているのをわかっているのに、本能に抗えない人間らしさをリアルに描けているところも良かったです。この三角関係がいつ崩壊するのかわからないドキドキ感もあり、最後まで世界観に入り込める作品でした。
この作品は、秘密を抱えている男女3人の生々しい三角関係を楽しめるところが良かったです。個人的に好きなキャラクターは凛々花で、おしとやかなお嬢様なのに実は隠れた本性を持ち合わせているギャップが魅力的だなと思いました。主人公が平凡な大学生だからこそ一般人の自分としては感情移入しやすく、なおかつス

トーリーが進むテンポも良かったです。

エモさに惹かれて一気に読んでしまいました。これ系のストーリーだと通常、背徳感がメインテーマで、それ以外は結構淡泊なのですが、この作品は、各々のキャラクターの感情表現が結構細かく描かれていて、青年期の夏のエモさと、背徳感だけでなく、三角関係の単純でいて複雑な面白さがあり、他の作品にはないストーリー重視の作品だと感じました。

夏についての感慨もなくなりつつありますが、この作品はそんな夏の感傷的な部分を掘り起こしてくれるような良作だと思いました。全体的にはすっきりとした描写に収まっており、広い読者層に受け入れられるのではないかと思いました。特に、主人公の行きあたりばったりな言動は、まるで自分がこの甘酸っぱい三角関係に入り込んだかのような疑似体験ができると思います。

個人的には翠羽ちゃん一押し。この成長具合がたまらないんですよ。その割には精神面は大人びていて、そのギャップがめちゃいい。凛々花はお嬢様なのに変に高飛車なところがなくていい子。ふたりの対比で、お互いの魅力をさらに高めている構成が素晴らしいです。何気ない会話が自然に入ってくるので、お話としても読みやすいです。

タイトルもなんだかエモいなと思えたのですが、設定もエモかった。夏休みで田舎で姪っ子で。更にはお嬢様まで出てきて。ただの若者がなぜこれだけモテる。パティシエを目指すも父親のせいとはいえ退学に。ってことで無職のぷーなんですけどね。この漢字を使ってすうって読ませるとは、主人公の姉のネーミングセンスに絶望ですよね。

姪っ子と転校生、両方の魅力が爆発していて最高です。とくに姪っ子がいいかな。身体つき的にはかなり好みです。ナマイキ風に見えて実はかなりいい子だし、心が通じ合っているのがいいですね。絵柄もすごくこだわっていて、丁寧に描かれているところに心がキュンとします。どこか懐かしい雰囲気なのもノスタルジーを刺激されてしまいます。

それぞれタイプの違う美少女2人と秘密の関係を結んだ主人公が羨ましい。1人は姪っ子、もう1人は姪っ子の友達。どちらも年齢や立場からすると許されざる間柄なんだけど、そんなものはお構いなしに深みにはまっていく主人公。そんなふうに自暴自棄になった彼と、そのはけ口になった女の子2人がこの先どうなっていくのかとハラハラしながら読みました。単なる大人向けの作品以上の読み応えがある作品で、ページ数のボリュームといいかなり満足度が高かったです。

凛々花は、ただ秘密の関係を築きたかっただけでしょうし、主人公と本気の恋をしたいわけではないと思うんですよね。だから、このまま二人の関係はひと夏の思い出として忘れ去られていくんだろうなって思います。ただ、翠羽は本気で主人公のことが好きだと思います。二人の関係性から考えると叶わない恋です。なので、結局は時間が経つにつれて忘れ去られていくのだと思います。とはいえ、翠羽の恋の行方がどうなったのかは、やっぱり知りたくなりますよね。

正直ヒロインのタイプは好みではないので、あまり期待していなかったんですけど、想像以上にストーリーがよくて楽しめました。こういう田舎の夏っていう雰囲気が好きなんですよね。大人向けの漫画なんですけど、そういうシーン以外も面白いです。個人的には川とかで何気なく過ごしているシーンが良かったです。そこからのお泊りの夜の流れも最高です。

漫画全巻の部屋
by ㈱グリュックス